

社会福祉法人

岸和田市社会福祉協議会

平成30年度事業報告書

社会福祉法人岸和田市社会福祉協議会 平成30年度事業報告

1. 基本目標

誰もが安心して暮らし続けることができる福祉のまちづくり

2. 重点項目

①社会福祉事業を実施するための久米田圏域新規拠点整備

効率的な事業運営及び総合的な相談支援を目的として介護保険事業、地域包括支援センターなどの社会福祉事業を実施する事務所機能を統合する久米田圏域新規拠点整備を進めました。

②地域福祉活動を拡充するためのファンドレイジング機能の強化

地域福祉活動を拡充するために、社協会員会費、善意銀行、共同募金への寄付を積極的に募りました。また、活動が円滑に行われるように活動団体への助成と、活動支援を住民目線で進めてまいりました。

事業実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
法人運営	法人運営事業	<p>法人の健全運営のため、理事会・評議員会の開催を行うとともに、各種会議の開催、調査などを行いました。</p>	<p>(1) 諸会議の開催 ①理事会・評議員会の開催（理事会3回、評議員会2回実施） ②正副会長会議（3回実施） (2) 監事の監査（1回実施） (3) 事務局体制の強化 プロジェクトチームの編成（福祉まつり、ファンドレイジング、所属長） (4) 財政基盤の増強 ①会員会費制の増強 一般賛助会員 4,082人 5,013,000円 特別賛助会員 270団体 2,430,000円 組織構成会員 16団体 140,000円 ②共同募金運動の強化（配分金事業の検討） (5) 調査・研究事業 ①各種アンケート調査の実施 (6) 心配ごと相談所（専門相談の運営） ①司法書士よろず相談 38件 ②行政書士相談 26件 ③FP相談 6件 (7) 福祉機器・介護用品展示場の運営 ①福祉機器・介護用品の展示・相談、研修会の実施</p>
善意銀行	善意銀行事業	<p>寄付の受付及び払出しを行うとともに社協だよりにて寄附者掲載、啓発を行いました。</p>	<p>(1) 善意銀行事業の運営 ①寄附の受付（一般寄附54件2,002,625円、指定寄附76件5,094,363円、物品寄附25件） ②払出し（助成）30件1,425,717円、（マイルーム食材・食料支援）39件852,254円 ③事業の啓発（社協だより、ホームページ）</p>

<p>資金貸付事業</p>	<p>生活福祉資金貸付事業 小口生活資金貸付事業</p>	<p>低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯が地域において安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付による支援を行うとともに、支援が必要な人への総合的な支援が行えるよう、関係機関と連携し、事業を運営しました。</p>	<p>(1) 貸付 ①各種貸付金の貸付業務の実施。 総合支援資金 1 件 300,000 円、教育支援資金 50 件 35,554,000 円 生活福祉資金 33 件 8,538,000 円 緊急小口生活資金 9 件 612,000 円 臨時特例 0 件</p> <p>(2) 啓発、相談・支援 ①関係機関との連携による効率的な運営 (研修会の実施、情報交換の場の設置、修学資金説明会の実施) ②失業や病気など困難を抱える人々の相談・援助活動の実施</p>
<p>共同募金</p>	<p>共同募金配分金事業</p>	<p>各種募金を実施し、募金額の増額に取り組みました。 また、募金期間延長への取組みとして「岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりプロジェクト」を実施しました。</p>	<p>(1) 大阪府共同募金会岸和田地区事務局を担当 共同募金の実績額 11,471,611 円 (戸別 5,178,230 円 学校 464,931 円 街頭 618,881 円 法人 1,994,931 円 バッジ 2,326,000 円 その他 888,638 円) 岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりの実績額 2,411,202 円 (一口 2,418,390 円 街頭 211,760 円 その他 50,052 円)</p>

<p>地域福祉活動</p>	<p>地区福祉委員会事業 小地域ネットワーク 推進事業</p>	<p>住民が主体となつて行う福祉活動に対し、情報提供や研修等を通じて支援しました。</p>	<p>(1) 活動支援</p> <p>①各地区への活動助成 (24 校区、13,635 千円)</p> <p>②情報提供・組織の整備</p> <p>地区福祉委員会活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別援助活動ネット対象者数 6,071 人、ボランティア 1,441 人 ・グループ援助活動参加者数 72,999 人、ボランティア 4,320 人 <p>③きんきゅうキットの交付 (967 人に配布 ※累計 7,593 人)</p> <p>*対象：高齢者、個別援助活動対象者など</p> <p>(2) 各種会議・研修会の開催</p> <p>①地区福祉委員会連絡会の開催 (年 3 回、延べ 208 人参加)</p> <p>②地域福祉活動研修会の開催 (年 1 回、91 人)</p> <p>③子育て応援団ネットワーク連絡会 (年 1 回、32 人)</p> <p>(3) 活動啓発</p> <p>①福祉掲示板の交付 (30 年度は交付なし／累計 327 基)</p> <p>②社協だより・ボランティア情報紙での活動紹介</p> <p>③電子媒体 (ホームページ・フェイスブック等) による活動紹介</p> <p>(4) 活動の連携</p> <p>地域支援専門職ネットワーク会議の開催 (事務局)</p> <p>社協地区担当者、CSW、地域包括支援センターが各圏域単位で連携を図ることを目的に開催 ※ () 内は構成員数</p> <ul style="list-style-type: none"> *全体会：年 1 回開催 *都市中核圏域 (15 人)：20 回開催 *葛城の谷圏域 (9 人)：10 回開催 *中部圏域 (6 人)：6 回開催 *北部圏域 (10 人)：9 回開催 *牛滝の谷圏域 (8 人)：8 回開催 *久米田圏域 (25 人)：年 4 回開催 ※あんしんネットワークを兼ねて開催 <p>(5) 第 4 次岸和田市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画の進行管理 市民懇談会の継続開催に向けて、全住民アンケートの実施、運営委員会の開催のサポートなど、2 地区 (常盤・光明) へ伴走型支援を行った。</p>
---------------	---	---	--

<p>地域福祉活動</p>	<p>地域福祉推進事業</p>	<p>福祉制度外のサービスの推進、セルフヘルプグループの支援、住民へ福祉の理解を深めるための各種事業を実施しました。</p>	<p>(1) 当事者組織支援事業</p> <p>①岸和田市介護者家族の会「みずの輪」の支援及び活動助成 定例のつどい年 19 回開催、延べ 286 人参加 総会（年 1 回 55 人参加） ※会員数 89 人(平成 31 年 3 月末現在)</p> <p>②若年性認知症の本人と家族のつどい「まあるい会」立ち上げ支援 企画会議 5 回出席</p> <p>(2) 福祉教育推進事業</p> <p>①福祉教育推進校に対する活動支援及び活動助成（小中学校 35 校） 当事者講話・体験学習等 延べ 57 回を活動調整</p> <p>②福祉教育推進校担当者会議の開催 年 2 回、延べ 70 人参加</p> <p>③福祉教育基礎研修会・人権教育研修会を開催 153 人参加</p> <p>④小・中学校に向けた赤い羽根キッズ教室の実施 8 校実施</p> <p>⑤精神保健福祉分野の福祉教育プログラム開発に関するワーキング 会議 年 10 回、延べ 98 人参加</p> <p>⑥未来づくり学校推進事業 13 校 20 プログラムに助成</p> <p>(3) だれもが集えるリビングの推進</p> <p>①1 団体へ助成、5 団体を日本赤十字社岸和田地区へ推薦</p> <p>②だれもが集えるリビング立ち上げ説明会 *子どもの居場所づくりと合同開催（年 1 回、15 人参加）</p> <p>③リビング啓発冊子の作成</p> <p>(4) 岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりプロジェクト</p> <p>①円卓会議の開催（年 2 回 32 人参加）</p> <p>②ボランティア研修（公開講座）の開催（年 2 回、38 人参加）</p> <p>③居場所の開催 *回数は年間回数、人数は年間延べ人数 *ポカポーキッチン（48 回、667 人）*いいね きーたん（14 回、1,335 人） *COOKING SCHOOL ULU（12 回、97 人）*すまいるキッチン（14 回、349 人） *春ちゃんキッチン（42 回、743 人）*はちまんキッチン（16 回、272 人） *ここから食堂（8 回、323 人） *手をつなごうキッチン（6 回、200 人） *ほっとハウスやまだい（38 回、1,138 人）</p> <p>(5) 自助具製作事業 16 件</p> <p>(6) 孤立をなくす家屋内リセット事業 2 件調整</p>
---------------	-----------------	--	---

地域福祉活動	移送サービス事業	福祉車両を使用し、外出時に車いすが必要な人の外出を支援しました。	<ul style="list-style-type: none"> (1) 福祉車両による対象者の送迎（年間 258 件） (2) 移送ボランティア養成講座の実施（年 1 回、6 人参加） (3) 移送ボランティア交流会の開催（年 1 回 8 人）
	ボランティア活動事業	<p>市民参画による地域課題の解決を目指し、ボランティアコーディネート及び活動者支援、人材育成・啓発事業等を行いました。</p> <p>また、災害時に地元のスムーズな復興に寄与することを目的とし、各種関係機関・団体と協働で災害時ボランティア活動支援体制の整備を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 各種会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ①ボランティアセンター運営委員会（年 1 回、12 人参加） ②岸和田バリアブレイクプロジェクト（旧：車いすユーザーも楽しめる岸和田祭実行委員会）（8 回、79 人参加） (2) ボランティアコーディネート・ボランティア・市民活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 相談件数 来所 2,934 件 電話相談 3,771 件 ①ボランティア相談受付（活動希望者・募集希望者） ②既存の活動実践者の活動支援・協働実践のコーディネート ③ボランティア連絡会の運営支援 (3) 人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ①傾聴ボランティア講座（年 1 回 5 日間開催 70 人参加） * その他の講座については、福祉センター指定管理事業として実施 ②ボランティア体験プログラムの実施 （受入施設・団体 59 延べ参加者数 169 人） ③福祉施設ボランティアコーディネーター育成支援 （年 2 回、16 人参加） ④ボランティアスタイルきしわだの実施 * プログラムの実施（5 プログラム）

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域福祉活動</p>	<p style="text-align: center;">ボランティア活動事業</p>	<p>市民参画による地域課題の解決を目指し、ボランティアコーディネート及び活動者支援、人材育成・啓発事業等を行いました。</p> <p>また、災害時に地元のスムーズな復興に寄与することを目的とし、各種関係機関・団体と協働で災害時ボランティア活動支援体制の整備を行いました。</p>	<p>(4) 調査・研究事業</p> <p>①企業との連携強化に向けたヒアリングの実施 (30年度は実施なし)</p> <p>(5) 広報・啓発事業</p> <p>①ボランティア情報紙の発行 (年3回)</p> <p>②市民活動ステーションの開催 (年3回 延べ839人)</p> <p>(6) 防災対策事業</p> <p>①きしわだ災害ボランティアネットワークの開催 (年1回、56人)</p> <p>②災害時市民たすけあい講座 (災害VC設置・運営訓練) の開催 (年1回、108人)</p> <p>(7) 台風21号被害における災害ボランティアセンターの設置</p> <p>9月7日～翌3月31日で設置</p> <p>(10月6日から屋根上応急サポートプロジェクトを実施)</p> <p>ニーズ受付402件、活動完了230件、延べ活動者数1,035人)</p> <p>(8) ボランティア保険の受付</p> <p>活動保険423件、行事保険1,023件、非営利有償保険6件</p> <p>送迎サービス補償：4件</p>
---	---	--	--

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指定管理業務</p>	<p style="text-align: center;">福祉総合センター運営管理事業（指定管理者）</p>	<p>高齢者、障がい者の継続的な社会参加ができる機会の場合また、生きがいづくりやふれあい交流の場となるよう、各種講座を開講しています。今年度も、より多くの高齢者や障がい者が、多様な学習に参加できる活動の拠点施設として活用されるよう、様々な福祉情報の発信に努めました。</p> <p>また、利用者への定期的なアンケート調査を行い、必要な講座の企画やニーズを把握し、全市的な福祉の活動拠点施設として運営を行いました。</p>	<p>（１）福祉総合センターの運営管理</p> <p>①貸し室の申し込み受付、施設の維持管理 登録団体 222 団体（減免団体 165 団体、一般有料団体 57 団体） 団体利用状況年間 174, 657 人（7, 472 回）個人利用状況年間 15, 667 人</p> <p>②敷地の維持管理</p> <p>③高齢者・障害者の就労実習（体験）受入れ及び営繕業務での就労の場の提供</p> <p>④利用者アンケートの実施 年 4 回、692 人回答</p> <p>（２）各種講座の開催</p> <p>①福祉センター講座・特別講座の企画（年 1 回、24 人）</p> <p>②各種講座、相談の実施（年間延べ人数） 健康運動講座 6, 092 人、身体障害者体力維持講座 765 人 料理講座 281 人、茶道講座 188 人、華道講座 471 人 書道講座 635 人、陶芸講座 279 人、民謡講座 453 人 視覚障害者ヨガ講座 36 人、障害児粘土あそび講座 17 人 趣味の園芸講座 85 人、趣味のちぎり絵講座 93 人</p> <p>③ボランティア養成講座（点訳 70 人、手話 1, 701 人、朗読 126 人 要約筆記 22 人、拡大写本 6 人、視覚障害者 PC サポート 6 人 自教具 5 人）の開催</p> <p>④健康相談 134 人、スポーツ健康相談 19 回、19 人</p> <p>⑤浴室利用 登録 31 人（男性 10 人、女性 21 人）148 日運営 690 人（男性 252 人、女性 438 人）</p> <p>（３）各種大会、クラブ活動の支援</p> <p>①各種大会の開催（囲碁大会、老人卓球大会、ゲートボール大会）</p> <p>②クラブ活動への支援（老健クラブ、囲碁クラブ、書道クラブ、陶芸クラブ）</p> <p>（４）啓発</p> <p>①福祉まつりの実施（11/11） 約 1, 200 人参加</p> <p>（５）点訳図書・録音図書製作事業 （点字図書 17 タイトル、デージー図書 69 タイトルを図書館に寄贈）</p>
---	--	--	---

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指定管理業務</p>	<p>高齢者ふれあいセンター 朝陽運営管理事業 (指定管理者)</p>	<p>高齢者を対象に教養講座や講習会の開催、クラブ活動の場の提供等により、社会参加を促進するとともに、利用者の仲間づくり、生きがいを支援し、地域に根付いた高齢者の活動拠点としての施設運営を行いました。</p>	<p>(1) 高齢者ふれあいセンター朝陽の運営管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ①運営懇談会の開催 年4回、延べ37人参加 ②利用者アンケートの実施 年1回、118人回答 ③施設利用状況 <ul style="list-style-type: none"> 個人利用状況 14,266人(年間) 団体利用状況 723団体、10,979人(年間延べ) <p>(2) 事業の周知、啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ふれあい朝陽新聞の発行(年2回) ②ふれあいセンター「朝陽まつり」の開催 12/2 251人参加 <p>(3) 講座、教室の開催 *回数は年間、人数は延べ</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者健康体操講座 30回、515人 ②ふれあい教室「うた」11回、398人 ③ふれあい教室「レクリエーション」9回、173人 ④誰でもできる手縫い教室 2回、27人 ⑤男の料理室 10回、60人 ⑥男の3B体操教室 17回、187人 ⑦ふれあい・ストレッチ体操教室 16回、137人 ⑧GNPP体操 16回、137人 ⑨神経体操教室 6回、84人 <p>(4) 各種大会・行事等の開催 *回数は年間、人数は延べ</p> <ul style="list-style-type: none"> ①バンパー大会 1回、20人 ②ふれあいシアター 3回、93人 ③福祉まるごと相談ひろば「いこい」 12回、431人 ④1歩・2歩・散歩の会 今年度実施せず ⑤いきいき100歳体操 92回、1,856人 <p>(5) 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地区市民協議会、福祉委員会への参加 <p>(6) 避難訓練等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> AED講習会(普通救急救命I) 今年度未実施
---	---	--	---

①地域包括支援センター
受託事業

地域住民のニーズを踏まえ、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを一体的に切れ目なく提供していく「地域包括ケアシステム」の構築を実現するよう努めました。

【包括的支援事業】

①介護予防マネジメント業務

- ・二次予防マネジメント
- ・いきいき百歳体操の立上げ支援（都市中核 4 件、久米田 3 件）

②総合相談支援業務

- ・地域におけるネットワークの構築（あんしんネットに参加）
- ・実態把握

都市中核	・徘徊高齢者等見守りネットワーク登録者の家族やケアマネジャー、本人にヒアリングを行う。
久米田	・徘徊高齢者等見守りネットワーク登録者の家族やケアマネジャー、本人にヒアリングを行う。 ・要支援判定者の基本情報を入力し、傾向調査を行う。

③権利擁護業務

- ・高齢者虐待の防止及び対応（都市中核 10 件、久米田 5 件）
- ・消費者被害の防止及び対応（都市中核 0 件、久米田 0 件）
- ・判断能力を欠く人への支援（成年後見制度利用援助）

都市中核：11 件対応　うち申し立て件数 0 件

久米田：4 件対応　うち申し立て件数 4 件

④包括的・継続的ケアマネジメント

都市中核	ケアマネ勉強会（11 回）事例検討会（4 回）
久米田	ケアマネ勉強会（11 回）事例検討会（6 回）

地域包括支援センター	①地域包括支援センター 受託事業	<p>地域住民のニーズを踏まえ、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを一体的に切れ目なく提供していく「地域包括ケアシステム」の構築を実現するよう努めました。</p>	<p>【他職種協働による地域包括支援ネットワークの構築】</p> <p>久米田：久米田圏域 キャラバンメイト連絡会議開催（4回）</p> <p>【地域ケア会議の実施】</p> <table border="1"> <tr> <td>都市中核</td> <td>本年度は実施なし</td> </tr> <tr> <td>久米田</td> <td>本年度は実施なし</td> </tr> </table> <p>【生活支援体制整備業務】</p> <p>都市中核：会議2回 研修受講3回</p> <p>生活援助サービス従事者研修9回</p>	都市中核	本年度は実施なし	久米田	本年度は実施なし
	都市中核	本年度は実施なし					
久米田	本年度は実施なし						
②居宅介護予防支援事業	<p>高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活が継続できるよう、自立支援を目的とした介護予防計画を作成するとともに、福祉サービス事業者との連携や地域の社会資源を活用しながら、総合的な介護予防を行うことができるように努めました。</p>	<p>【予防給付ケアマネジメント】</p> <table border="1"> <tr> <td>都市中核</td> <td>5,002件（直1,543件 委託3,459件）</td> </tr> <tr> <td>久米田</td> <td>3,316件（直1,273件 委託2,043件）</td> </tr> </table> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の開催（都市中核6回、久米田2回） ・ニュースレターの発行（都市中核1回、久米田4回） ・きんきゅうキットの説明会（久米田4回） ・見守活動同行（都市中核17回） <p>【指定居宅介護予防支援事業所の運営】</p> <p>①介護予防プランの作成</p> <p>②居宅介護支援事業所へ委託したプランの支援、指導及び進捗状況把握</p>	都市中核	5,002件（直1,543件 委託3,459件）	久米田	3,316件（直1,273件 委託2,043件）	
都市中核	5,002件（直1,543件 委託3,459件）						
久米田	3,316件（直1,273件 委託2,043件）						

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">権利擁護センター</p>	<p style="text-align: center;">権利擁護センター事業</p>	<p>日常生活自立支援事業、成年後見制度に関する相談支援、法人後見事業、市民後見人の活動支援を行い、岸和田市における権利擁護支援体制の推進にあたりました。</p> <p>また、なんらかの支援が必要な人の孤立を予防し、社会参加と自立支援を目的に、居場所づくり事業の企画、運営を行いました。</p>	<p>(1) 日常生活自立支援事業 (契約件数 286 件 内訳：認知症高齢者 116 件、知的障害者 61 件、精神障害者 109 件)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①福祉サービスについての情報提供、助言 ②福祉サービス利用手続きの代行 ③日常的な金銭管理 ④通帳、印鑑等の預かり（保管） ⑤事例検討会の実施 ⑥成年後見制度への適切な移行支援 <p>(2) 成年後見制度の利用支援</p> <ol style="list-style-type: none"> ①成年後見制度に関する相談支援や申立て支援 ②権利擁護支援検討会議の実施（12 回開催） ③権利擁護に関する研修・セミナーの開催 （市民向けセミナー1 回、専門職向けセミナー2 回） <p>(3) 法人後見事業の運営 （受任件数 13 件 内訳：後見 8 件、保佐 3 件、補助 2 件）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①受任事案についての後見活動 ②事業運営委員会（2 回開催）、受任審査会の開催（3 回開催） <p>(4) 市民後見人養成及び活動支援（受任件数 8 件）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①市民後見人活動の相談支援、助言（専門相談 25 回実施） ②市民後見人バンクの管理、運営 ③市民後見人バンク登録者研修会、交流会実施（年 7 回） ④市民後見人養成講座の開催 <p>(5) 居場所づくり事業の運営（開所日 91 回、延べ利用数 583 人）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①居場所づくり事業の企画・運営 ②高齢者・障害者の就労実習の企画・調整 <p>(6) 生活支援専門員及び生活支援員の配置（専門員 7 人、支援員 8 人）</p>
---	---	---	--

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">介護保険事業</p>	<p style="text-align: center;">やすらぎ東光通所介護事業</p>	<p>要介護・要支援状態となった場合においても、利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、必要な日常生活上の介護及び心身機能の維持回復並びに家族の心身の負担軽減を図りました。</p> <p>また、関係機関との綿密な連携を図り、利用者様の自立した在宅生活の支援を行いました。</p>	<p>(1) やすらぎ東光デイサービスセンターの運営（保健センター内）</p> <p>①週5日開所、サービス時間5～6時間型、利用定員35人 （開所日数：242日、通所介護利用者延べ人数4,765人）</p> <p>②介護予防通所介護事業の実施 （開所日数：242日、介護予防通所介護利用者延べ6人）</p> <p>③介護予防・日常生活支援総合事業の実施 （開所日数：242日、通所型サービスA利用者延べ1290人）</p> <p>④岸和田市介護保険事業者連絡会への参画 （会議1回、作品展示会参加1回、交流会1回）</p> <p>⑤行事、レクリエーション、制作等プログラムの実施 （お花見、七夕会、納涼会、クリスマス会、外食レク、鍋レク、感謝祭、運動会、お菓子バイキングレク、おもちつき、東光地区子育てサロン交流会、岸和田産業高校吹奏楽部演奏会、事業者連絡会作品展出品・見学、琴好クラブ・ボランティア訪問等）</p> <p>⑥やすらぎ東光だよりの発行（第78～89号毎月発行）</p> <p>⑦ボランティア、実習生等の受け入れ （実習生延べ9名、ボランティア体験プログラム延べ4名、個人ボランティア延べ64人、ボランティアグループ延べ87人（傾聴ボランティア21名、産業高校吹奏楽部25名、琴好クラブ8名、友愛訪問8名、地区福祉委員会25名）、散髪ボランティア延べ54名、就労支援実習延べ10人）</p> <p>⑧通所介護計画書、利用状況報告書の作成 （通所介護計画書→随時作成、利用状況報告書→毎月末作成）</p> <p>⑨デイサービス事業の運営方針の検討</p>
---	---	---	--

介護保険事業	居宅介護支援事業 (ケアプラン岸和田市社協)	<p>介護（予防）を必要とする市内の高齢者等が、居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービスを適切に利用できるように、社会福祉協議会の特性を活かし、地域との連携を図ったケアプラン作成に取り組みました。</p>	<p>(1) ケアプラン岸和田市社協の運営</p> <p>①居宅介護支援事業（介護計画作成、給付管理及び相談援助）</p> <p>②事例検討会議等の開催（月4回実施）</p> <p>③介護支援専門員専門研修等への参加</p> <p>④特定事業所加算の取得</p> <p>(2) 人員体制・実績</p> <p>①介護支援専門員6人（常勤6人）体制による公平中立な立場で、自立支援につながる適切な介護計画の作成</p> <p>②介護計画（年間作成数1,720件 月平均143件）</p> <p> 予防計画（年間作成数 73件 月平均 6件）</p>
	ふれあい朝陽通所介護事業	<p>要介護状態となった場合においても、利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、必要な日常生活上の介護及び心身機能の維持回復並びに家族の心身の負担軽減を図れるよう事業を実施しました。</p>	<p>(1) ふれあい朝陽デイサービスセンターの運営</p> <p>①週5日開所、サービス時間5～6時間型、利用定員18人 （開所日数：240日、通所介護利用者延べ人数3,358人）</p> <p>②総合事業の実施 （開所日数：240日、総合事業利用者延べ人数355人）</p> <p>③会議の開催及び研修等への参加 （看護師会議・スタッフ会議・正職会議・昼食献立会議：毎月 研修会：1回、岸和田市介護保険事業所連絡会への参加等）</p> <p>④季節ごとの行事等の実施開催 （お花見、昼食レク（BBQ、鍋）、七夕、納涼会、敬老会 クリスマス会、制作レク、作品展示会、外食レク等）</p> <p>⑤機能訓練の実施 〔ペダル漕ぎ、体操、階段昇降、筋力トレーニング（セラバンド等）〕</p> <p>⑥ボランティア、実習生及び職場体験等の受入れ（随時） ボランティア26人（エステ含む）、散髪ボランティア21日（利用者111人） 歯科ボランティア3日（利用者18人）、中間的就労18日（参加者1人）</p>

介護保険事業	デイサービスセンターほっと久米田通所介護事業	要介護・要支援状態となった場合においても、利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、運動機器を活用し、必要な日常生活上の介護及び心身機能の維持回復できるよう事業を実施しました。	<p>(1) デイサービスセンターほっと久米田の運営 (8月～3月)</p> <p>①週5日開所、サービス時間3～4時間型、利用定員10人 (開所日数：173日、通所介護利用者延べ人数1,549人)</p> <p>②地域密着型通所介護の実施 (開所日数：173日、通所介護利用者延べ677人)</p> <p>③介護予防・日常生活支援総合事業の実施 (開所日数：173日、通所型サービスA利用者延べ872人)</p> <p>④体力測定(11月、1月実施)</p> <p>⑤健康な体づくり講座(口腔ケアについて 2月実施)</p> <p>⑥地域運営推進会議の開催(9月)久米田圏域キャラバンメイト連絡会議への参画(11月)、久米田圏域地域あんしんネットワーク会議への参画(11月)</p>
CSW	コミュニティソーシャルワーカー設置事業	市内の要援護者に対する個別支援や住民活動のコーディネートを行うほか、制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組みました。	<p>(1) いきいきネット相談支援センターふれあい朝陽の運営</p> <p>①相談ひろば「いこい」の実施(年12回、年間参加者数431人)</p> <p>②CSW連絡協議会への参加 月1回参加</p> <p>③地域での戸別訪問、相談支援の実施(年間相談件数165件)</p> <p>④地域住民活動との協働・支援</p> <p>⑤要援護者等に対する見守り・発見、相談から適切なサービスへの「つなぎ」が機能する体制づくり</p>
障害者福祉サービス	障害福祉サービス事業	障害者が在宅生活を継続する事が出来るよう、社会参加の機会の確保及び地域社会における共生が可能となるよう、サービス提供・支援を行いました。	<p>(1) 障害者支援センター岸和田市社協の運営</p> <p>①障害者総合支援法に基づく居宅介護、重度訪問介護、移動支援サービスの提供 利用者数98人以上目標、利用者数95人 サービス提供責任者2人配置</p>

障害者福祉サービス	一般相談支援事業所	<p>委託一般相談支援事業所として、障害児・者や家族の方の地域生活に関わる相談業務を実施し、関係機関とも連絡調整を行いながら、さまざまな生活課題の解決に向け、相談支援を行いました。</p>	<p>「相談センター社協のだ」の運営</p> <p>①障害児・者や家族、関係機関等からの相談窓口として、相談支援業務を実施。年間相談数（人数／対応件数） 身体 18人／237件、知的 40人／320件、精神 76人／1,370件 その他（重複障害等）4人／13件</p> <p>②社会生活力を高めるための支援等 ・調理訓練の実施 「らくらくクッキング」①6/14～7/12 参加者延べ14人 ・社会参加、余暇活動充実のための場作り ★発達障害者等のための「トレインクラブ」開催 12回 参加者延べ69人 ★外出企画2回 12人 ★啓発活動1回 6人（福祉まつりに参加）</p> <p>③社会保険労務士による障害年金相談（奇数月 第2金曜日実施） 相談件数／10件</p>
		<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、指定一般相談支援事業者の指定を受け、地域移行支援及び地域定着支援を実施しました。</p>	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、地域移行支援及び地域定着支援の実施。</p> <p>①地域移行支援 実施件数2件 ②地域定着支援 実施なし</p>
	自立生活援助事業	<p>障害者が自立した社会生活を営むことができるよう、定期的な訪問、又は随時の通報を受けて行う訪問により、利用者からの相談に応じ、状況を把握し、必要な情報の提供及び助言、その他必要な支援を行いました。</p>	<p>（1）地域生活サポート社協の運営</p> <p>①障害者総合支援法に基づく自立生活援助サービスを実施。 契約件数／6件</p>

生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援事業	<p>生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに地域における自立・就労支援等の体制づくりに取組みました。</p> <p>また、住居喪失者等に対し、早期に住居が確保できるよう市内の不動産店と連携し支援を行いました。</p>	<p>(1) 自立相談支援事業 新規相談受付件数 511 件、 新規相談申込件数 110 件 支援決定・確認件数 140 件、支援継続中ケース数 65 件 生活困窮者就労訓練事業の認定</p> <p>(2) 学習支援事業（マイルーム）※社会的居場所づくり事業</p> <p>①運営場所・開催日・開催時間 福祉総合センター 毎週 2 回（月・木）17:30～20:30 デイサービスセンターほっと久米田 毎週 1 回(水)17:30～20:30</p> <p>②登録者人数・開催回数・食事提供人数 福祉総合センター登録者数 44 人、開催回数 89 日開催 延べ参加人数 1,713 人参加、延べ食事提供数 1,207 人 デイサービスセンターほっと久米田登録者数 13 人、開催回数 50 回開催 延べ参加人数 521 人参加、延べ食事提供数 443 人</p> <p>③イベント開催回数・担当者会議開催回数 イベント開催回数 3 回（7/30、12/17、3/14） 担当者会議 12 回（毎月）</p> <p>(3) 居住支援関係 ・相談合計数：81 名 ・CUE HOUSE 事業利用者数：17 名 379 泊 ・一時生活支援事業受入利用者数：15 名 193 泊</p> <p>(4) 就労体験・就労訓練受け入れ人数 ・福祉総合センター：10 名 （作業内容：清掃・事務処理・除草・散水作業・ポカボーカフェ） ・ふれあい朝陽デイサービスセンター：2 名 （作業内容：軽作業・清掃） ・やすらぎ東光デイサービスセンター：2 名 （作業内容：軽作業・清掃）</p>
-------------	-------------	--	--